

セルロース系分子集合体の集合・水和構造の制御と水圏バイオ機能材料の構築



芹澤 武
東京工業大学
教授

生体分子やその誘導体の自己集合ならびに得られた集合体の機能が広く研究されてきました。しかしながら、安定性や力学物性などに優れる構造多糖を組み込んだ分子の自己集合はほとんど研究されてきませんでした。本研究では、様々な分子・集合構造をもつセルロース系分子集合体の水和構造を系統的に解析し、水和構造とバイオ特

性との相関について分子レベルで明らかにします。得られた知見を集合体の設計・構築に反映させ、水圏バイオ機能材料としての有用性を見出します。領域内共同研究の実施により、本研究の一層の推進を図ります。

